



報道関係各位

2024年2月15日
株式会社 ZMP

自動配送ロボ「DeliRo(デリロ)」 西新宿エリアのサービス検証にロボット提供

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、NTT コミュニケーションズ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:丸岡 亨、以下 NTT Com)が東京都西新宿エリアで実施する遠隔操作型小型車の自動配送ロボットを活用した、フードデリバリーおよびラッピング広告のサービス検証にロボットを提供します。

東京都により、先端技術を活用したスマートシティサービスの都市実装を加速のため、2022年9月に「西新宿先端サービス実装・産官学コンソーシアム」が設立され、昨年度よりプロジェクトが実施されております。今年度はその一環として NTT Com が実施する屋外配送サービス実装検証プロジェクトに、ZMP の自動配送ロボ「DeliRo[®](デリロ[®])」が使用されます。

【検証内容】

1. デリロによるフードデリバリーサービスの提供
2. デリロのラッピングによる広告表示

- ◆ 実施場所: 東京都新宿区西新宿エリア
- ◆ 実施時期: 2024年2月13日～3月5日



自動配送ロボ「DeliRo[®](デリロ[®])」

【自動配送ロボ「デリロ」】

今回の検証で使用される自動配送ロボ「デリロ」は、ZMP が自動運転技術開発で培った自律移動技術を応用してラストワンマイルの物流課題解決を目指し開発されました。複数のカメラやセンサーを利用して周囲の歩行者や障害物を360度検知し、停止や自動回避を行うため安全にモノを運ぶことができます。走行ルートの道路・路面に特別な工事等は不要なため、導入がしやすいことも特徴の一つです。ZMP のロボット技術を活用することで、安全性や機能性、拡張性の高い配送オペレーションが実現できます。

デリロ製品ページ: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/deliro>

ZMPは「ロボットを社会インフラにする」をビジョンに掲げ、2024年にはスマートシティ領域での事業成長を目指しております。複数ロボットの運行管理を担うシステム『ROBO-HI®(ロボハイ®)』をはじめ、ロボットによる『フードデリバリーサービス』や『人の移動サポート』、『物流DXの推進』など、ロボットのインフラを整える様々な取り組みを行ってまいります。



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ZMP ロボタウンビジネス部

WEB : <https://www.zmp.co.jp/contact>

【株式会社 ZMP】

弊社は、『楽しく便利な社会を創る』というミッションのもと、ヒトの移動は『RoboCar®』、モノの移動は『CarriRo®』、そして生活を豊かにする歩行速ロボ『RakuRo®』、『DeliRo®』、『PATORO®』、それらを管理するロボットプラットフォーム『ROBO-HI®』と自動化のコアエンジン『IZAC®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

本社：東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号 住友不動産小石川ビル

代表取締役社長：谷口 恒

HP : <https://www.zmp.co.jp/> WEB お問い合わせ https://www.zmp.co.jp/contact/other_contact